

退教互会報

一般財団法人 岩手県退職教職員互助会

〒020-0022 盛岡市大通一丁目1-16岩手教育会館4階 ☎019(623)3300(代) ホームページ: <https://iwatetai.jp/>
発行・編集責任者 川村 元



〈ドジャースタジアムにて〉

目次

健康保険が新しくなったら／	2
「マイナ保険証」か「資格確認書」で受診		
釜石教育会館閉館／胆沢地区会の新しい拠点	3
地区活動報告（和賀地区）	4
公益文化事業／囲碁大会	5
今年度も2つの検討委員会を開催	6
おくやみ欄	7
陳情行動／満100歳を迎えられた方々／	8
あとがき		

思い出の“フォト”

●退教互企画旅行●

「岩手退教互 MLB 特別観戦ツアー」 (2025年9月19日～23日 7名参加)

ツアー参加の皆さんは、ロサンゼルス・ドジャースタジアムにてメジャーリーグ3連戦を観戦されました。

大谷選手のホームラン2本、カーショー投手の引退発表セレモニーなど思い出と記憶に残る大興奮の3連戦だったとのこと。

ビールロング1缶3,000円と物価もメジャー級でしたが、それも良い?!思い出となったようです。

健康保険が新しくなったら……

毎年4月は退職、就職、任意継続期間終了後でご加入の健康保険が変わる方が最も多い時期です。

ご加入の健康保険が変わった方は、必ず退教互へ**新しい資格情報のお知らせ等のコピー送付**をお願いします。

マイナンバーカードに健康保険証を登録されている方には「**資格情報のお知らせ**」が交付され、登録されていない方には「**資格確認書**」が交付されますので、その際にはそれらのコピーを送付いただきますようお願いいたします。

お問い合わせ先⇒ TEL 019-623-3300 FAX 019-623-3349

(コピーは FAX での送信も可能です)

退教互事務局から
のお願いです!



健康保険の種類によって、退教互からの給付の受け方、受診方法が異なります

- 国民健康保険
- 全国健康保険協会
管掌健康保険
(協会けんぽ)
- 後期高齢者医療

自動給付

黄色の
会員証交付

病院等での支払いは不要

一部負担金は退教互が会員の皆様に代わって病院等へお支払いします。

療養費控除額については後でお届けの口座から引き落としします。

※歯科医院では請求手数料として月に一度220円を窓口でお支払いする必要があります。

※上記の健康保険加入者であっても次に該当する場合は下記と同様に請求給付となります。

- ①岩手県外の健康保険である場合
- ②岩手県外の医療機関で受診する場合

- 共済組合
(公立学校・市町村等)
- 組管管掌健康保険
- 船員保険
- 公的医療費受給者

請求給付

ピンク色の
会員証交付

個人で窓口会計

一部負担金は個人で支払い。退教互へ請求して給付を受けます。

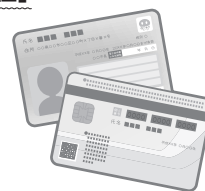
療養費控除額及び健康保険等から払い戻される医療費を差し引いた金額を給付します。

2026年4月以降は「マイナ保険証」・「資格確認書」のいずれかで受診しましょう!

従来の健康保険証で受診できていた医療機関でも、4月からは「**マイナ保険証**」または「**資格確認書**」の提示が必要となります。今一度、お手元にあるかをご確認ください。

資格確認書の再発行やマイナ保険証の登録状況については加入されている保険証の発行元(市町村や協会けんぽ等)へお問合せください。

※2026年2月の情報になります。



長い歴史に幕 ～釜石教育会館閉館～

退教互釜石地区理事 岩崎 仁 志

昨年9月、岩教組の方針により釜石教育会館が業務を終了し、閉館されました。その後、解体工事が行われ、現在は更地となっています。長年にわたり、組合活動の中心として、退教互をはじめ様々な活動の拠点として存在してきた教育会館がなくなったことは、寂しいかぎりです。

退教互の活動にも大きな影響がありました。行事や会議等の開催は、民間や公共施設を借用して行わなければならない、会員が集える場としての会館の役割が大きかったことを実感しています。その他、事務作業、連絡先、医療費請求書の配付等々、対応の変更がありました。今後も対応が必要なこともあるかと思いますが、活動が停滞しないようにしていかなければなりません。そのためにも、会員相互の関係を強化し、多くの方が集える機会を工夫しながら作っていききたいと思います。



解体前の釜石教育会館外観

◎新事務局所在地・連絡先

〒026-0055 釜石市甲子町9-294-18 菅井 綾人 宅 (釜石地区事務局長宅) 0193-23-2688

◎診療報酬請求書置き場所

〒026-0055 釜石市野田町2-14-36 (洋服のコナカの隣) 連合釜石・遠野地域協議会 (玄関脇)



胆沢地区会の新しい拠点

胆沢地区会事務局は、地区活動の拠点でありました「胆江地区勤労者教育文化センター」の閉鎖に伴い、新しい事務所へと移転しました。

劇場やホールを兼ね備え、地域の文化活動の集いの場であった「胆江地区勤労者教育文化センター」では、地区連絡会を始めとするさまざまな地区行事や催し物が行われ、数多くの思い出を残しました。

新天地の事務局では集会等はできませんが、今後も地区事業等を進めて行く上で大切な拠点となり、診療報酬請求書も引き続き置いております。

新しい事務局は、岩教組県南支部胆江分室と同室となり、3階への移動は玄関脇のエレベーター利用となります。

◎新事務局所在地・連絡先

〒023-0003 奥州市水沢佐倉河字慶徳71番地 EC 慶徳ビル3階
岩手県退職教職員互助会 胆沢地区会 TEL 0197-24-5161

◎診療報酬請求書置き場所

EC 慶徳ビル1階・西側エレベーター脇 (緑のボックスの中)



新事務局 EC 慶徳ビル外観
(国道4号線の横にビルがあります)

和賀地区活動報告

2025年度和賀地区の活動は、6月10日の総会から始まりました。当日の出席者は約50人で、コロナ禍による3年間の中止を経て再開した2023年以降、以前の出席者数を回復できないままです。総会に続き地区連絡会の後、新会員歓迎会と懇親会を行い、二人の新会員の紹介など、会員の交流を行いました。

7月は囲碁交流大会を開催しました。囲碁愛好の会員が日頃鍛えた囲碁の力を交流する大会です。また、10月には岩手県退教互囲碁大会の予選会を行い、その結果をもとに3人を地区代表として推薦しました。囲碁用具の準備や対戦組み合わせづくりなど、参加の皆さんが分担して運営しています。

10月16日には仙台方面へ研修旅行に出かけました。和賀地区の研修旅行はコロナ禍の時期も1回中止しただけで、長年続けています。今年の参加者は16人で、最近としては多くの人に参加していただきました。最初の見学地、多賀城跡を目指すバス内で、恒例山下正彦先生の歴史講座が開かれ、多賀城がつくられた意味やアテルイを中心とした蝦夷との関わりについてお話を伺いました。多賀城跡は昨年創建千三百年を迎え、それに合わせて立体復元事業が進められて、多賀城南門と築地が出来上がっていました。雨の中でしたが皆さん真剣に見学していました。昼食の後、仙台うみの杜水族館に到着です。水族館は何度来ても楽しいところのようで、おおきな水槽や珍しい魚のいる水槽の前でたちどまっては、ゆっくり見えました。最後はキリンビール仙台工場です。ここでは製造過程の見学と試飲を行いました。学校の旅行の見学場所にもなっているので、説明も楽しく、わかりやすいものでした。

以上の他に、役員会と長寿祝い金伝達祝賀会を年3回に分けて行っています。



多賀城南門前・記念撮影

2025年度 公益文化事業

今年度の公益文化事業は、岩手教育会館、岩手県教職員互助会、岩手県高校教育会館との共催により、9月に「いしがきミュージックフェスティバル」、11月に「コーラスネットワークいわて コンサート」・「岩手教育芸術祭美術展」、12月には「気象予報士半井小絵氏講演会」を開催し、沢山の方々にご来場いただきました。



岩手教育芸術祭美術展



第53回岩手教育芸術祭美術展入賞者 (敬称略)

	絵画	書道	写真
芸術祭賞	伊藤 由 (盛岡)	雨森 英明 (山王小)	岩穴 昭則 (盛岡)
優秀賞	佐藤 栄一 (二戸)	伊藤 聖子 (盛岡市立高)	竹花 信一 (盛岡)
	伊藤 桜 (盛岡)	*****	*****
奨励賞	三田 聡子 (南昌みらい高)	川下 洋美 (紫波)	川村 幸彦 (盛岡)
	富田喜平司 (二戸)	吉田 充 (安代小)	達下 進 (奥州)
	厚谷 淑恵 (盛岡)	横田 朗子 (北桜高)	達下 才子 (奥州)
	田中館隆雄 (滝沢)	藤岡 宏章 (田野畑教委)	千田 久 (奥州)
	大須賀美智子 (花巻)	滝川小百合 (花巻北高)	村木眞樹子 (盛岡)

全国教職員囲碁大会 岩手県大会／全国大会

囲碁大会岩手県大会は2025年10月29日に岩手教育会館で開催されました。各地区から選抜及び推薦者33人(名人戦8人・段位戦18人・級位戦7人)の参加に

よって白熱した戦いが繰り広げられ、以下の方々が入賞されました。

その結果2026年1月6日に日本棋院で開催された全国大会には各部門の代表3人が出場され、残念ながら入賞者はありませんでしたが、県代表としてご健闘されました。

	名人戦の部	段位戦の部	級位戦の部
優勝	菅原 寛一 (六段)	高橋 照雄 (四段)	松川 邦夫 (1級)
準優勝	皆川 修 (六段)	名古屋 健 (二段)	高橋 俊一 (1級)
第三位	金森 嘉人 (五段)	菊池 市高 (初段)	藤原 正義 (2級)
	*****	小野寺正美 (四段)	*****

退教互の安定した事業継続のために 今年度も2つの検討委員会を 開催しました



資金運用検討委員会学習風景

組織財政検討委員会

退教互の安定した事業継続のために「組織財政検討委員会」が設置され、第1回目の検討委員会を2025年9月に開催しました。

第1回目の検討委員会では、これまでの医療保険制度変更等とそれに対する退教互の対応と経過報告、さらに2022年10月より75歳以上の一定以上の所得のある方の医療費窓口負担が1割から2割に変更になったことによる療養費の支払いが増加している現状もふまえ、給付額及び控除額（自己負担額）、給付の在り方、現職加入についてどうあればよいか課題を共有し、第2回目以降本格的に議論を進めて行くことを確認しました。

下記の方々を検討委員に委嘱し開催しました。

検討委員	選出母体	所属等
佐々木 香奈	岩 教 組	本部 中央執行委員
福 士 晴 彦	〃	いわて盛岡支部 書記長
河 村 里 美	〃	南リアス支部 書記長
嶋 崎 幸 子	〃	下閉伊支部 書記長
藤 澤 大	高 教 組	副執行委員長
吉 田 拓 哉	〃	実習教諭部長（盛岡農業高等学校）
鈴 木 政 徳	〃	高現組書記次長（釜石商工学校）
立 柳 容 子	中 学 校 長 会	岩手県中学校長会 常任理事（盛岡市立北松園中学校）
菊 池 勝 彦	高等学校長協会	岩手県高等学校長協会 常任理事（南昌みらい高等学校）
佐 藤 淳 一	退 職 会 員	岩教組役員経験者（盛岡地区会員）
澤 田 新 一	〃	専務理事経験者（盛岡地区会員）
昆 郁 子	〃	岩手県退職女性教職員の会 事務局長（盛岡地区会員）
吉 田 矩 彦	〃	岩手高教組退職組合員連絡会（紫波地区会員）

資金運用検討委員会

今年度の資金運用検討委員会を2025年8月に開催いたしました。

検討委員は、佐藤理事長、村上理事、高橋理事、柳田理事、高橋前専務理事、川村専務理事、事務局職員2名の計8名で構成されております。

会議前半での学習では、SMBC日興証券盛岡支店 支店長 瀧澤 様を講師に迎え「現在の金融情勢と今後の見通し」について講演いただき、後半では、保有運用資産の状況説明、今年度購入及び償還売却債券、受取利息・配当金の経過報告の後、2025年度の資金運用方針等を協議、確認いたしました。

詳細につきましては、6月に開催する地区連絡会において報告する予定でおります。

■おくりやみ申し上げます<敬称略>

会報102号掲載以降の方々です。退教互から香奠を給付し、ご冥福をお祈り致しました。

【盛岡地区】			
川上 雄司	2025年 7月 1日	84歳	
前島 進	7月21日	90歳	
鈴木美智子	7月26日	89歳	
藤根 牧	8月14日	90歳	
斎藤 宏	8月15日	92歳	
阿部 光吉	9月 2日	94歳	
佐藤 瑛子	9月 9日	94歳	
小野寺克子	9月30日	90歳	
谷藤 公平	10月 3日	75歳	
松尾 昭明	10月 5日	89歳	
村松 愛教	10月 5日	83歳	
千葉 盛久	10月14日	92歳	
菊池 孝	10月16日	91歳	
木暮 晴	10月17日	92歳	
佐々木ヒサ	10月19日	99歳	
小野寺幸子	10月26日	84歳	
斎藤 俊介	10月29日	93歳	
遠藤 日出子	11月 6日	97歳	
松山 和克	11月 7日	83歳	
佐藤 光子	11月 8日	94歳	
箱石 邦夫	11月12日	84歳	
菊池 進	11月14日	87歳	
岩 渕 正和	11月17日	94歳	
柏崎 桂子	11月17日	87歳	
駿河 隼雄	11月20日	87歳	
前川 和男	11月20日	80歳	
菊池 睦子	11月22日	81歳	
千葉 勲	11月24日	95歳	
森田 敬一	11月25日	93歳	
三浦弘市郎	11月27日	94歳	
村野井時男	11月27日	88歳	
吉田 正八	12月21日	96歳	
下町 正	12月26日	97歳	
北本 誠郎	12月29日	89歳	
天間 則樹	12月30日	85歳	
新田 和雄	2026年 1月 4日	91歳	
千葉 高男	1月 5日	93歳	
佐々木モモ	1月 6日	96歳	
高橋 佳史	1月15日	84歳	
佐々木賢三	1月16日	80歳	

【岩手地区】			
八重樫 耀子	2024年 9月23日	77歳	
菊池 征光	2025年 8月27日	86歳	
女鹿 國芳	8月31日	92歳	
大村 清考	10月21日	93歳	
笹田 宣昭	11月24日	90歳	
久水 一正	11月24日	86歳	
佐々木次郎	2026年 1月10日	90歳	
藤原 早苗	1月13日	93歳	

【紫波地区】			
昆 浩之	(岩手県立紫波総合高等学校)		
	2025年 7月 7日	43歳	
古館 恒三	7月12日	94歳	
佐藤 修子	(岩手県立盛岡聴覚支援学校)		
	7月27日	54歳	
馬場 収一	8月18日	85歳	
千葉 光子	8月31日	97歳	
山根 力子	9月 5日	95歳	
太田 勝	9月28日	85歳	
伊藤 正通	10月 6日	88歳	
高崎 夕子	10月28日	97歳	

【稗貫地区】			
高橋 恵美子	2025年 7月24日	84歳	

【稗貫地区】			
菊池 一彦	2025年 7月30日	84歳	
菊池 照子	8月 3日	89歳	
晴山 幸弘	8月28日	71歳	
酒井 隆	9月29日	75歳	
鈴木 直治	10月 1日	95歳	
濱田 ヒサ	11月25日	95歳	
阿部 晋	12月 3日	97歳	
鎌田 博章	12月13日	96歳	
岡田 貞利	2026年 1月 1日	82歳	
小田島進朗	1月 7日	88歳	
折館美由紀	(岩手県立花巻南高等学校)		
	1月 7日	56歳	
熊谷 喜郎	1月16日	85歳	

【和賀地区】			
八重樫 秀男	2025年 8月 8日	77歳	
高橋 大八	8月12日	92歳	
伊藤 眞吾	8月29日	91歳	
武田 登	9月14日	93歳	
及川 征	9月18日	87歳	
小笠原 巖	9月21日	90歳	
鈴木 康	9月28日	94歳	
平山 祐徳	11月 9日	91歳	
照井 静雄	12月29日	92歳	
伊東 法子	2026年 1月10日	92歳	
及川 睦子	1月11日	83歳	
佐藤 千津子	1月21日	82歳	
伊藤 敦	1月26日	69歳	

【胆沢地区】			
阿部 和夫	2025年 8月13日	91歳	
佐藤サダエ	8月17日	98歳	
峯 丸代	8月18日	92歳	
池田 慶子	9月18日	94歳	
芳賀 宏夫	9月29日	88歳	
高橋 幸雄	10月 7日	96歳	
菅原 茂子	10月11日	89歳	
佐藤 久	10月28日	95歳	
鈴木 二郎	11月 3日	93歳	
小松 正善	11月 7日	89歳	
多田 久	11月10日	88歳	
鈴木 義治	11月14日	96歳	
千葉 仁	11月15日	91歳	
梅原 孝	12月17日	101歳	
高橋 征	12月21日	88歳	
箱石 祐一	12月22日	93歳	
今野 昌	2026年 1月 7日	97歳	
三浦 朝康	1月18日	89歳	
三浦 光章	1月21日	81歳	
泉 勝夫	1月28日	86歳	
高橋 久子	2月 2日	94歳	

【江刺地区】			
佐藤イクヨ	2025年 7月29日	98歳	
大浪 昭	9月 5日	94歳	

【西磐井地区】			
澤野 滋子	2025年 8月 2日	93歳	
晴山 京子	8月15日	93歳	
小野寺 徳良	8月24日	90歳	
梅森 敏男	9月25日	89歳	
亀谷 千津子	10月 6日	82歳	
鈴木 譲	10月 9日	91歳	
若松 敏英	10月11日	94歳	
渡邊 トミ子	11月 6日	92歳	
伊藤 静夫	11月 8日	89歳	
佐藤 せつ	11月26日	99歳	

【西磐井地区】			
高橋 三夫	2025年12月 6日	89歳	
千葉 直記	12月16日	91歳	
舟山 正三	2026年 1月16日	94歳	

【東磐井地区】			
金 ヤエ子	2025年 4月20日	100歳	
菅原 重夫	9月10日	85歳	
菅原 瑞男	9月24日	93歳	
小野寺 富信	10月 2日	83歳	
千葉 多喜子	10月 5日	89歳	
千葉 民子	10月19日	101歳	
菅野 武彦	12月21日	88歳	
菊池 徳夫	2026年 1月 1日	89歳	
加藤 守	1月 6日	87歳	
鈴木 明	1月 8日	88歳	
吉田 恵子	1月14日	69歳	

【気仙地区】			
細谷 英男	2025年 8月17日	92歳	
千葉 ミヨ	9月26日	102歳	
及川 勝	10月 1日	80歳	
後藤 弘子	10月22日	87歳	
志田 公子	10月31日	99歳	
須藤 智恵	11月11日	91歳	
横澤 泰	11月12日	98歳	
菅野 喜一郎	11月15日	98歳	
近藤 均	12月 4日	88歳	
佐々木 テイ	2026年 1月15日	80歳	

【釜石地区】			
菅野 慶記	2025年11月28日	92歳	

【遠野地区】			
石川 清	2024年12月 3日	92歳	
菊池 竹次郎	2025年12月18日	99歳	
氏家 浩	12月24日	87歳	

【宮古地区】			
田崎 豊義	2025年 7月27日	81歳	
根子 格	8月20日	89歳	
山野目 弘	8月28日	72歳	
佐藤 仁志	8月29日	90歳	
永洞 定子	9月28日	105歳	
谷上 フサ	10月12日	93歳	
中里 キヨノ	10月28日	95歳	
大久保 祥子	11月12日	84歳	

【九戸地区】			
田表 永七	2025年 8月31日	92歳	
小田 守義	12月16日	95歳	

【二戸地区】			
浅倉 瑞子	2025年 8月 2日	90歳	
野田 榮子	8月28日	99歳	
畠山 正一郎	10月16日	99歳	
菅原 正三	12月 1日	91歳	

【東京地区】			
佐々木 常雄	2024年 2月11日	97歳	
佐々木 芳雄	2025年 7月 3日	91歳	
村上 良子	8月24日	95歳	

【仙台地区】			
佐藤 光男	2025年 8月 1日	91歳	
菊地 丈夫	8月27日	91歳	
加藤 寛	10月23日	88歳	

【北海道札幌市】			
西山 更	2025年11月27日	95歳	

【秋田県秋田市】			
矢野 勝二	2025年11月 2日	87歳	

2025年度陳情行動

今年度も、現職退職会員の皆様に「全ての世代が健やかで心豊かに暮らせる社会保障制度の確立と教職員が教育に専念できる環境の整備を求める陳情」の署名活動にお取り組みいただきました。その結果、署名者数は13,815人（前年度比1,907人減）でした。全国総計では353,562人分（25,059人減）が集約されています。

岩手退教互の署名者数は、40団体が取組まれた全国の教職員互助団体の中でも、7番目に多い署名者数となっております。

この署名簿を携え、昨年11月13日に全国の教職員互助団体からの陳情団と共に、政府・政党・関係国会議員への陳情を行いました。

岩手退教互からは、菊池善明評議員、西磐井地区加藤正好会長、東京地区豊巻浩也会長、事務局青山の4名が参加し、岩手県選出の国会議員への陳情も行ってきました。

陳情署名活動にお取り組みくださいました会員の皆様、ご協力ありがとうございました。





横沢参議院議員、木戸口参議院議員に署名を手渡す豊巻東京地区会長



満100歳!!

おめでとうございます。

第102号掲載以降、次の方々も100歳のお誕生日を迎えられましたので、ご紹介いたします。

 <p>菊池 ヒナさん (盛岡地区)</p> <p>大正14年4月5日生 昭和61年3月 桜城小学校退職</p> <p>若い頃から歩くこと・走ることが好きで、登山や出勤時などでもできるだけ早足で歩くことを心がけていました。</p> <p>健康にはいつも気をつけており、今まで大きな病気もせず、健康な体に生まれてきたことを幸せに思います。</p> <p>裁縫や手芸を日々楽しみながら元気に暮らしています。</p> <p>ご家族の方からお話いただきました。</p>	 <p>大村 孝子さん (稗貫地区)</p> <p>大正14年10月4日生 昭和59年3月 湯口中学校退職</p> <p>現在は市内の施設にお世話になっております。</p> <p>行き届いた介護に大変感謝しております。残された時間を大切に、心静かに落ち着いて生活することを心がけています。</p> <p>楽しみは読書と詩を書くこと、自然に感謝し風景を慈しむことです。</p> <p>写真は昨年春に施設のサツキの前で撮っていただいたものです。</p> <p>ご本人より直筆にて近況をいただきました。</p>	<p>前島 トミヨさん (盛岡地区)</p> <p>大正14年8月18日生 昭和57年3月 盛岡聾学校退職</p> <p>数年前より施設にお世話になっております。あまり量は食べられませんが、何でも食べて、出てくる食事は完食します。</p> <p>毎日、新聞を読み、物忘れはあるものの元気に過ごしています。ご家族の方から近況をいただき、施設の方からは、新聞やタオルを畳むことをお願いすると、ピシッときれいに畳んでくれますし、調子がいい時には施設の皆さんと一緒に体操をされています。とお話しをいただきました。</p>
--	--	---

あとがき

先日、青森市へ用事で行ってきたのですが、想像以上の積雪に驚きました。両脇に雪の壁がそびえる道を車で走ったり、三車線が一車線になっていたり、ニュースで見る以上に大変だと実感しました。一日も早く雪が解けることを願うばかりです。(注)